

● 第2次産業就業者比率

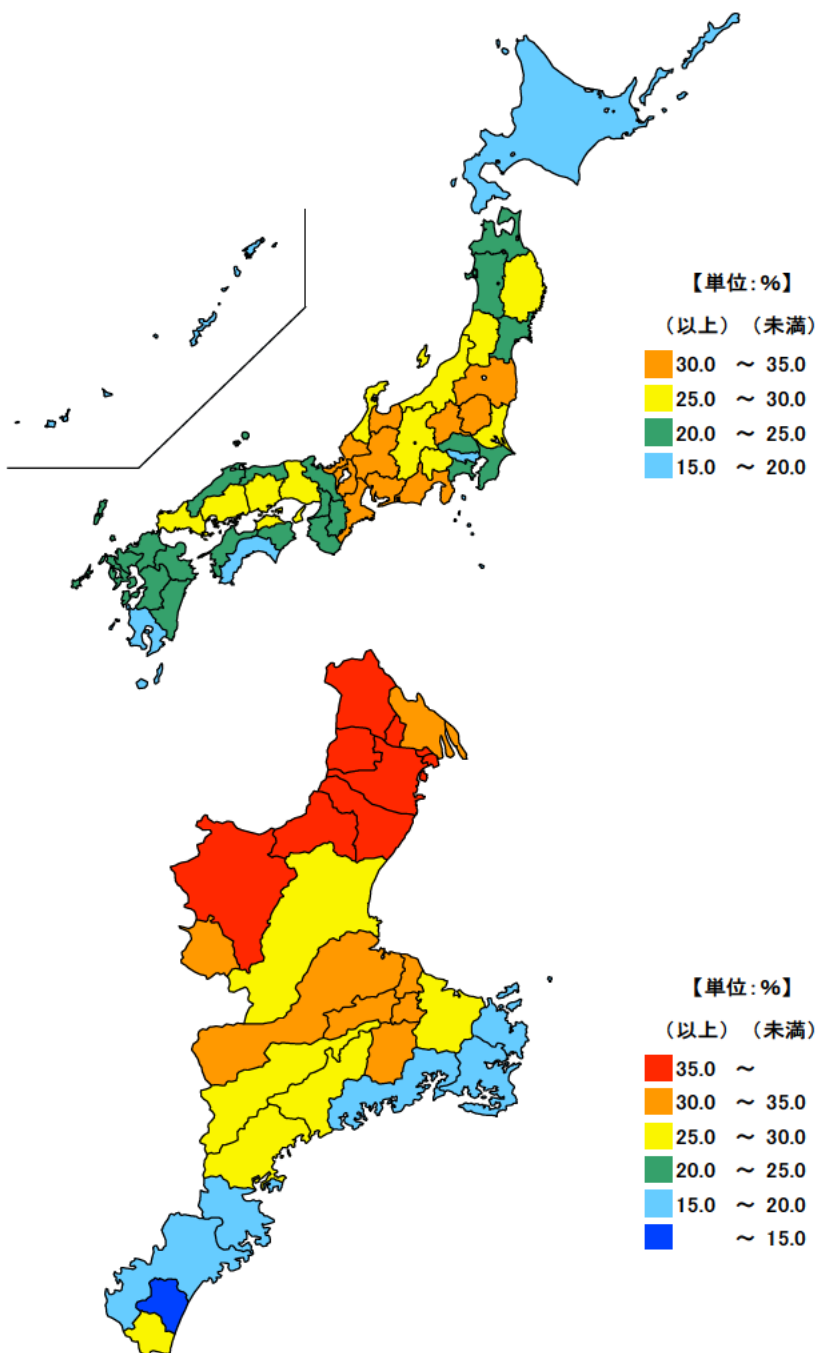
平成27年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	25.0	
滋 賀 県	33.8	1
富 山 県	33.6	2
愛 知 県	33.6	3
静 岡 県	33.2	4
岐 阜 県	33.1	5
三 重 県	32.0	6
鹿 児 島 県	19.4	43
北 海 道	17.9	44
東 京 都	17.5	45
高 知 県	17.2	46
沖 縄 県	15.1	47

単位：％

市 町	値	順位
いなべ市	46.7	1
亀山市	39.5	2
伊賀市	39.3	3
東員町	38.9	4
菟野町	38.4	5
川越町	36.8	6
朝日町	36.7	7
鈴鹿市	35.8	8
四日市市	35.1	9
度会町	34.5	10
玉城町	33.8	11
桑名市	33.5	12
名張市	33.2	13
木曽岬町	32.7	14
多気町	32.5	15
明和町	30.8	16
松阪市	30.2	17
大紀町	29.7	18
大台町	28.2	19
伊勢市	26.9	20
津市	26.6	21
紀北町	26.5	22
紀宝町	26.1	23
尾鷲市	19.5	24
南伊勢町	19.5	25
志摩市	18.7	26
鳥羽市	17.5	27
熊野市	17.4	28
御浜町	14.7	29



平成27年の三重県の第2次産業就業者比率は32.0%で、全国順位は6位となっています。全国的には滋賀県及び東海北陸の各県が高くなっています。

県内では、いなべ市、亀山市、伊賀市、東員町等9市町が、35%以上と高くなっており、御浜町、熊野市、鳥羽市等6市町は20%以下となっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

第2次産業就業者数÷全就業者数(「分類不能の産業」就業者を除く)×100